





＼中高生世代 600 人に聴きました／

「コロナ×子どものまなぶ権利とおかね」

ヒアリング報告書

国連子どもの権利条約は、すべての子どもの学ぶ権利（第28条 教育を受ける権利）、子どもに関わるすべてのことについて意見を表明しきちんと聴かれる権利（第12条 意見を聴かれる権利）を定めています。

学校にかかるさまざまな私費負担や新型コロナウイルス感染症の影響があるなかで、子どもたちの「学ぶ権利」は守られているのか、子どもたち自身は今どのようなことを感じ、考えているのでしょうか―。中高生世代のみなさんに聴きました。

あなたやあなたの
まわりでは、学校・
教育にかかるおかねで
困っている現状は
ありませんか？



すべての子どもの
「教育への権利」が
守られるように、
それぞれの立場で
変えていけることを
一緒に
考えてみませんか。

Save the Children

「コロナ×子どものまなぶ権利とおかね」ヒアリング

協力してくれた
みなさん、
ありがとう
ございました！

【実施期間】 2021 年 4 月 2 日～7 月 8 日

【実施方法】 アンケート（オンライン・紙面、全 6 問）／ インタビュー（オンライン・対面、約 1 時間）

【協力者】 中学生～高校生世代の子どもたち 615人（アンケート 回答者 606 人、インタビュー 9 人）

※高校 4 年生、2021 年 3 月に高校を卒業した人、通学していない人も含む。

【協力者の住んでいる地域】 1 都 8 県（岩手・宮城・長野・埼玉県、東京都、千葉・神奈川・岐阜・岡山県）

【使用言語】 日本語（やさしい日本語版含む）、スペイン語、中国語、英語

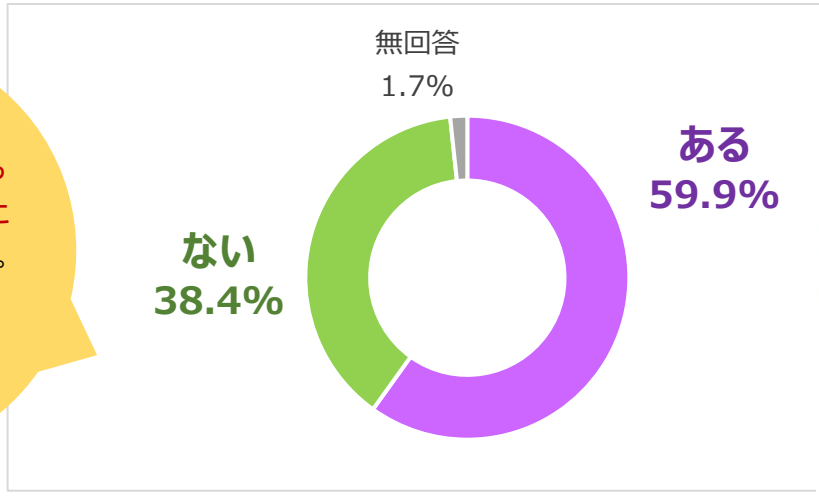
【協力団体】（特活）日本ペルー共生協会神奈川、認定 NPO 法人ハーモニーネット未来、（一社）よりそいネットワークぎふ

質問 1



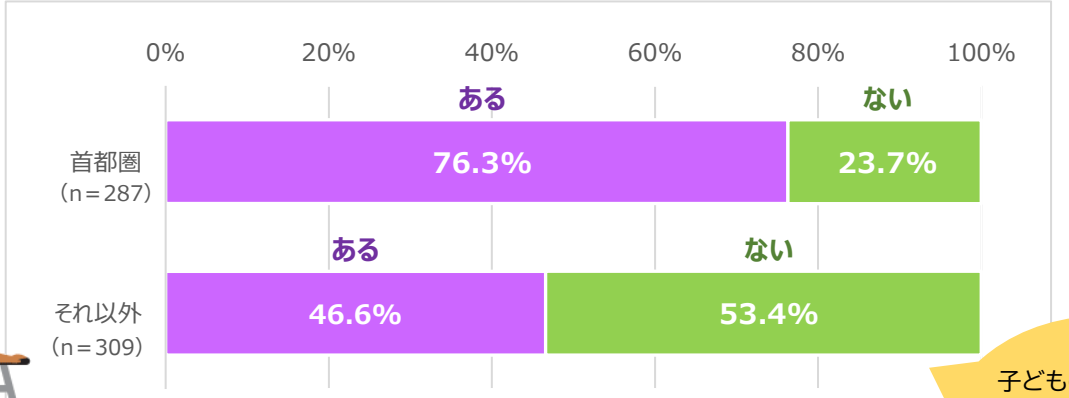
すべての子どもには、学ぶ権利があります。でも、お金がかかるせいで、またコロナもあるなかで、勉強や学校生活、進路などに影響が出ていたり、困っている人たちもいます。あなたやあなたのまわりでは、学校にかかるお金のせいで困っている人がいると感じることはありますか？（単一回答、回答者数=606 人）

約 10 人に6人が
「学校にかかるお金で困っている人がいると感じることがある」と回答しました。
この報告書を読んでいる
あなたのまわりでは、
どうですか？



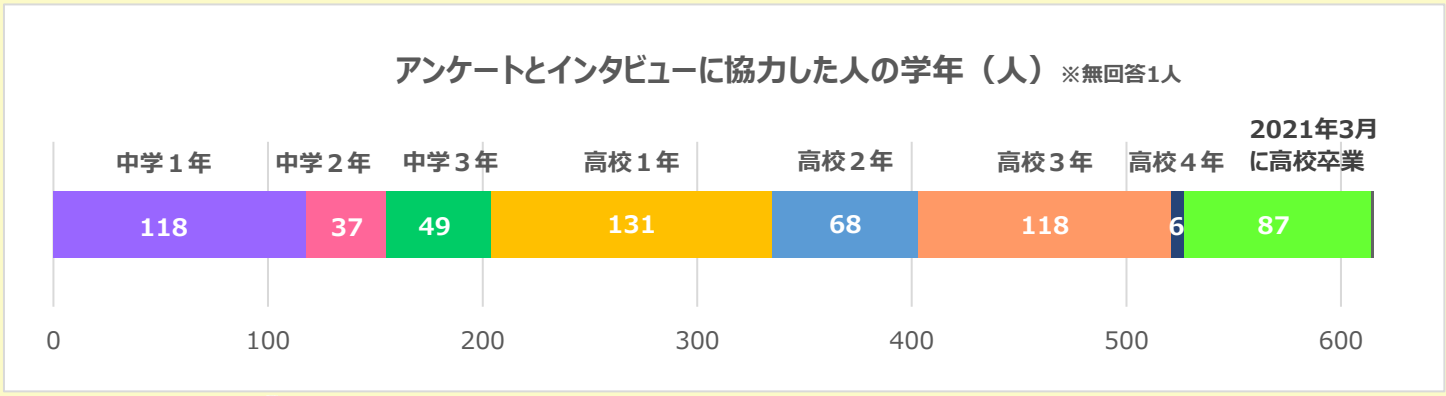


※【質問1】の答えを、地域別に見ると・・・（※無回答10人以外=596 人、首都圏=東京都、埼玉・千葉・神奈川県）





子どもの住んでいる
地域によって、感じ方
に大きな差がある
ことがわかりました。





※「子どもの声」欄では、アンケートへの自由記述とインタビューでのやり取りからの抜粋を紹介しています。声のあとにある（）内は、アンケート・インタビュー実施時の居住地と学年です。発言本文の太文字編集は、セーブ・ザ・チルドレンによるものです。

子どもの声

経済的な困難全般について

何かをしたくてもお金がかかるから　あきらめたりする。
（東京都、高校２年）

周りの友達でもアルバイトをしている人が多くいます。自分のために使うのではなく、**部活にかかる費用を捻出したり、英検や漢検を受けるための受験料などをアルバイトで払う友達**もいます。**親の仕事がなくなったり給料が減ってしまい大変な思いをしている高校生は多い**と思います。（東京都、高校２年）

[離婚前など]完全にひとり親世帯になってない状況で、**お金の問題があるから学校や進路のことを考える意欲がわかない。**
（千葉県、高校２年）

日本では、お金をあまり持ってない人たちをジャッジする傾向があるなと感じていて、**すぐに「バイトしろ」と言ったりする。でも、人によってはそんなに簡単な話じゃない**と思う。
（神奈川県、高校２年）

修学旅行や友達と遊びに行く等の「行かなくても生きていけること」に参加することが、申し訳無くなり、参加しにくい。
（千葉県、高校１年）

教材とかも自分で払っているので、親は一切、手伝ってもらえないっていうか。バイトし始めたから自分で責任をとってお金の管理はしなさいと言われているから、その面はもう、自分で買いたいものとかはちゃんと自分のお金で買ったりとかしたりしていて。あと**奨学金、大学の時に諸会費ってかかるじゃないですか。そのためにも貯めてたり**とかして。（神奈川県、高校３年）

お小遣いがないから友達と一緒にいないようにしている。帰りに寄り道しても見てるだけで辛かった。（東京都、高校１年）

コロナで母の仕事が減らされ、それなのに姉の短大の前期の支払いがあるため、無駄づかい出来ないと言われ毎年シーズンオフに半額で買える洋服を買ってくれるのに安くても買ってもらえなかった。（神奈川県、高校１年）

生活が大変な人は、無料にして欲しい。意欲があってもお金がないと親に遠慮する。相談したりするところが欲しい。**子どもは、平等に学校に必要なものや、昼食を欲しい。差別を感じたくない。**
（宮城県、2021年３月に高校卒業）

経済的に余裕があれば選択肢が増えます。余裕がないと、あるもので工夫する力はつくと思います。でも、工夫とかでは乗り越えられないものが世の中にはたくさんあります。だから、いつでもチャンスを掴めるお金があると安心だと思う。**自分には今、そこまでチャンスが広げられないのでは、と思ってしまう**ことがあります。（長野県、中学１年）

お母さんが事故にあって、仕事無くなってお金が無いからクレジットカードで借金して、カードがとまって、区に相談して貸付ができなかった。原因は借金してるから。だからフードパントリーを利用したけどたりないし、**お金無いから授業料払えないし、お弁当も持っていけない時は誰かにわけてもらう。大学行きたいけど迷惑かけるしやめとく。まわりはほぼ進学。**（東京都、高校２年）

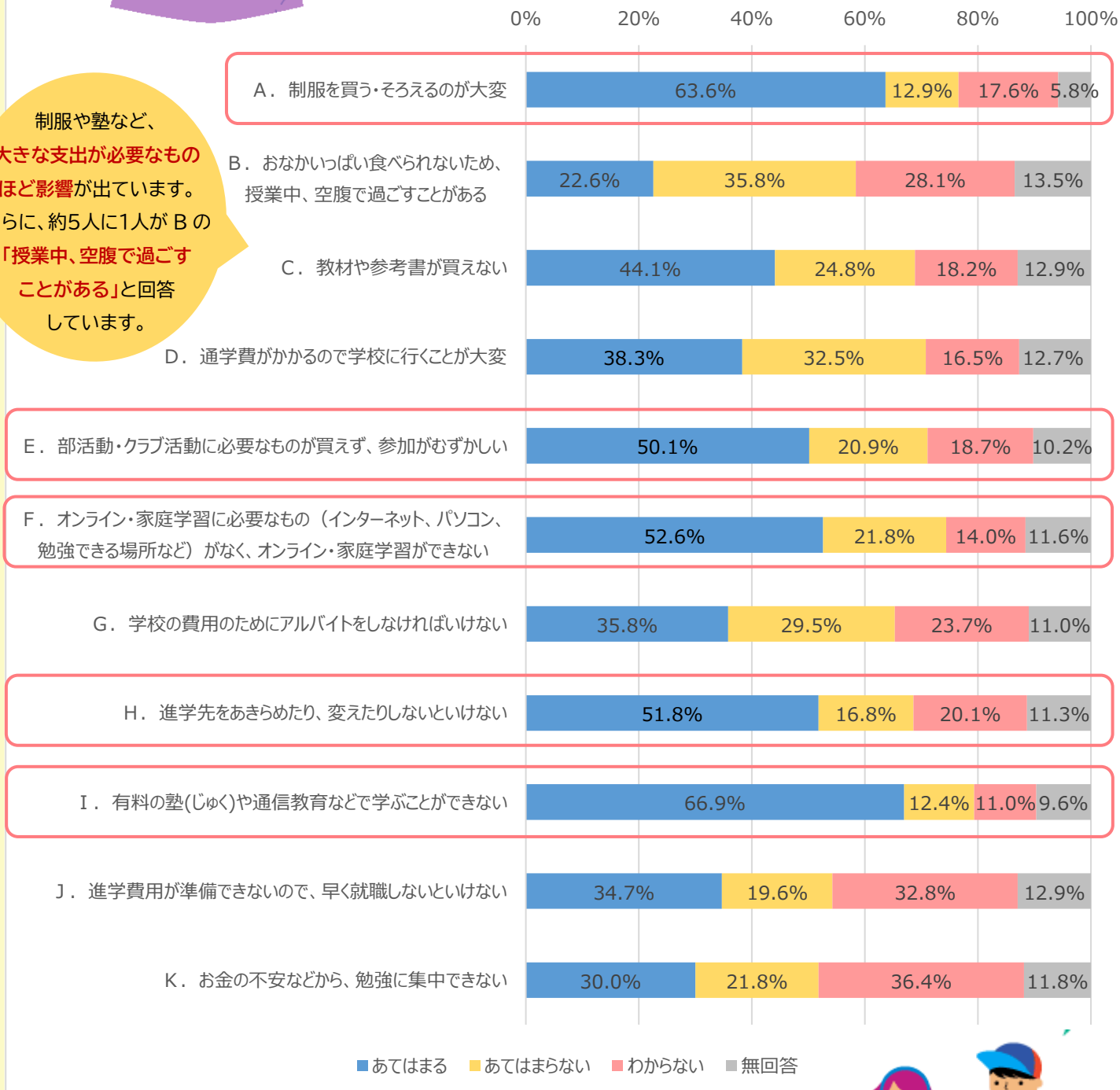
ワガママを言ってお母さんが借金200万以上にさせてしまいました。**お母さんが借金して大学に行かせてくれました。**今は一人暮らしですが全てお母さんが借金したお金で過ごしています。これからバイトしていきます。**いつ滞納で全てが遮断されるかとヒヤヒヤしています。貸付奨学金は借金してるから審査通りませんでした。**
私はバイトと勉学をがんばります。ですがお母さんを楽にさせてあげられないのはつらすぎます。助けてほしいです。
（東京都、2021年３月に高校卒業）

質問 2



【質問1】で「ある」と答えた人は、どんなことに影響(えいきょう)が出ていると感じますか？（複数回答、回答者数=363 人）

制服や塾など、**大きな支出が必要なものほど影響**が出ています。さらに、約5人に1人が B の**「授業中、空腹で過ごすことがある」**と回答しています。



子どもの声

部活・クラブ活動

運動部に入りたかったが、**運動部は費用がスゴいためあきらめた。**

（宮城県、高校 1 年）

部活動。[お金が]かかるじゃないですか、野球部とか、いろいろ入ると。**うちあまり金ないんすよ。で、入りたい部活に入れないんすよ。自分が入りたいのに金がかかるのがやだなって。**

（神奈川県、高校 1 年）



部活の道具とか。場所(店舗)によって高かったりするので、**使うものとかも、「いま自分が使っているものでもアリです」みたいな感じだったらいいなぁ**と思うけど。なんか、テニスだったら〇〇スポーツで買ってとか、買う店舗が決められていて。どこで買ってもいいよ～みたいな感じになったらいいなぁ。

（宮城県、中学 1 年）

子どもの声

制服代／教材費／通学用品

たまに、**使わない教科書とかをわざわざ買わされたり**…それがちょっと。世界史は、教科書は、先生によってだと思うんですけど、高 1 からずっと授業では使ってないんですよ。そういう感じでやってて、うち的には、世界史とかそういう社会とかは、ちょっとだけ使うのは本当にもったいなくて。
うちは二学期制なので、せめて後期に使うみたいに言われたら、まだ安心するんですけど。夏休み終わったぐらいに買えるみたいな感じでも、全然いいんですけど。でも、そんなことなく、新学期始まって全部買わされるので…。（神奈川県、高校 3 年）

[調理実習で使う]**包丁とか実習着だったり専門的な教科書だったり、入学の時に結構お金かかりましたね。**包丁セットがあって、何本か包丁が入ってるんですけど、それがすごく高いんですよね。
あとは交通費ですね。やっぱり通学する時にどうしてもお金がかかっちゃうので、そこも結構かかっちゃうので。**無料になればいいなと思います。**制服もすごい高い。なんか、学校のすごい、いい生地って感じだったんですけど、すごい高くて、それを**最初に全部準備するとなると制服だけで 10 万くらい**だったんで。ちょっとそれは高すぎるなと思って。（岩手県、高校 3 年）

学校で購入する教材が高くてもっと安く購入できるのに学校で申し込まないといけないのが不満。（東京都、中学 2 年）

子どもの声

塾／通信教育

学校の勉強だけではついていけず塾に通いたいが通えない。市の無料の塾があるが、教室内は周りの生徒がうるさくて集中できない。また交通費もかかるのが大変です。（東京都、高校 1 年）

自分から中学受験にチャレンジすることを希望。**親と一緒に塾の説明会を聞きに行ったが、受講費用も高く、ひとり親なので最初から相手にされていない風だった。**
自力で学校の先生とかに聞いたりして頑張ったけど、持続力もなく先取り学習も上手くできず受験は落ちた。**塾が全てではないけれど、受験に対するノウハウを持ってるから合格はしやすいかもしれない。でもお金がないからスタートラインにさえ立てないことが悔しい。**（東京都、中学 1 年）

起立性調節障害と過敏性腸症候群を患っており、学校にもなかなか通えず、勉強の遅れをかなり感じていますが塾や通信教育はお金がかかるため、自主勉強では限界を感じている。なので高校の進路が絶望的。（東京都、中学 2 年）

教科書など使いまわせるものは使いまわせばいい。
（岩手県、高校 3 年）

僕の高校だと特に、**冬用の制服の上に着るコートとかも、学校指定なんです**よ、全部。**学校指定のやつ買わなきゃいけなくて**、しかも 3 万なんか…結構高い。意味わからない。
（東京都、高校 3 年）

リュック。高ければ 1 万円とかあるけど、どうせ壊れるんだから、なんで 1 万円にするんだろう、みたいに感じるね。
（神奈川県、中学 1 年）

学校の通学カバンとかを自由にしてほしいとか、リュック持って行っていいじゃんっていう人もいますね。なんか統一感出したいのかわからないですけど、まあでも僕の友だちの他の高校でも、私立で、制服だけどバッグ自由、とかあるんで。
（東京都、高校 3 年）

制服か私服のどちらでも生徒が選べるようにするとか、生徒であることがわかるような**留めピンやエンブレムを付けるだけでいい。制服はとにかく高いから。**指定品はどれも1つずつしか持ってないです。2 枚目のシャツとか持ってないです。
（神奈川県、高校 2 年）



「じゅく」に行かなくても分かる説明をしてほしい。
（岐阜県、中学 3 年）

[塾に]今は行ってない。ちょうどコロナの 5 月くらいに、知らないうちに辞めさせられた。とりあえず、別の塾とかには行きたいなって思ってる。他の友達がいるから。でも**やっぱりお金がかかるから、まあ…やめておこうってなってる。**
（神奈川県、中学 3 年）

[塾に]行きたいけど、私立通ってて、塾もっていうと、結構負担がかかるというか。中学受験で入ってきてる子は、もうみんな、家庭が裕福な気が…。すごいですよね、中学からずっと払っているというのが。そういう人たちは結構塾に通って、進学に備えて勉強してたりとかあるんですけど、僕も塾に行けるかっていうと行けないので…。**もしわからないことがあっても、塾でプラスで学べるってことはできないですね。**（東京都、高校 3 年）

医学部、国立大にいきたいのに、お金がないから塾もいけない、夢が絶たれるのは嫌だ。どうにかしたい。でも、自分ではどうすることもできない。（東京都、高校 3 年）

※【質問２】の「影響が出ている」との回答に、学年別の特徴があった３項目を見てみると・・・（※回答者 361 人）

中学１年 (n=60)	中学２年 (n=30)	中学３年 (n=28)		高校１年 (n=77)	高校２年 (n=47)	高校３年 (n=63)	高校４年 (n=3)	2021 年３月に高校卒業 (n=53)
71.7%	**70.0%**	67.9%	A．制服を買う・そろえるのが大変	**70.1%**	68.1%	44.4%	33.3%	62.3%
26.7%	13.3%	25.0%	D．通学費がかかるので学校に行くことが大変	41.6%	**44.7%**	42.9%	**100.0%**	**52.8%**
35.0%	**63.3%**	50.0%	H．進学先をあきらめたり、変えたりしないといけない	41.6%	59.6%	58.7%	**66.7%**	**64.2%**

A. 制服代の負担感は、入学で**制服の購入が必要な中学１年・高校１年**のほか、身長の伸びなど**体格が大きく変化する中学２年**でも割合が高かったです。

D. 通学費については、一般的に**通学の距離が長くなる高校生**の間で、「影響が出ている」との回答割合が高くなりました。



H. 進学先への影響では、中学３年よりも**中学２年の方が、お金の問題で進学先に影響があると回答した割合が高く**、上位３学年に入りました。高校進学のための経済的支援は、受験生よりも前の学年から支援対象とする必要がありそうです。

子どもの声

通学費

【スタッフ：アンケートで気になった項目はある？】

「**通学にお金がかからないようにする**」。自分が今、高校で行きたいところがあって。それは友だちと同じ高校なわけよ。で、そこに行きたいわけよ、自分が。でも、お母さんが言うには、遠いっちゃ遠いんだけど、とりあえずお金かかるから。**通学費はかからないようにするんだったら、そのための、定期券とかそういうのを国から援助してもらえれば。**（神奈川県、中学３年）

インターン／進路／就職

進学だったりとか就職だったりも、遠くに関東の方に行きたいけど、家のこと考えたらできないなとか、**お金のこと考えるとできないな、となってしまう。**やっぱり自分も、関東のほうに就職したいんですけど。もしかしたら、お金のことだったりとかで…近くで考えるしかなくなったりとか、しないといけないかもしれないなって思うと、不安なので。（岩手県、高校３年）

親は離婚してますが、父親が養育費を入れてくれないため、兄弟が多いから母親がとても苦労している。自分は高校卒業したら就職しないといけないと思っている。（東京都、高校１年）

今までは会社に直接行って会社のその雰囲気だったりとか、見てくる感じで、一日体験するような感じだったんですけど、それが［コロナで］一切なくなっちゃったので、就職もちょっと不安だなと思って。

インターンシップがあったとして、**インターンシップに行くときにも、会社に行くための交通費もかかっちゃったり**とか…。でも**会社側としては、「インターンシップに来た人じゃないと採らないよ」みたいな部分もあるので、必ず行かなきゃなんですけど、相当お金がかかっちゃうので、どうにかなんないかな**と思って。（岩手県、高校３年）

［通っている高校では］やめる子もいて、1 クラス 30 人分くらいやめてる。ほとんど単位切れの子とか。今も高３に上がった時に、「あれ、この人もいない」みたいな感じで。

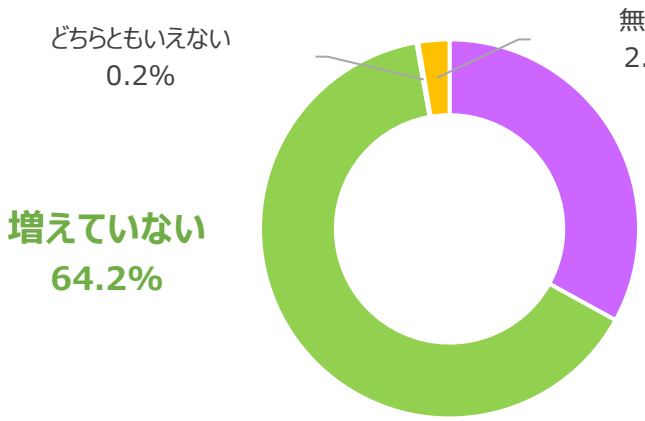
留年もできるんですけど、頑張れば。でもほんとに諦めている人とかは、「もういいや」みたいになって。**それで高卒じゃなくて、中退して、働くっていう風に決めたりとかする子もいるし。**（神奈川県、高校３年）

※【質問3】では、【質問2】のA～K以外で、勉強や学校生活、進路などに影響が出ていると感じることについて自由記述を求めました。回答は、「子どもの声」欄にて一部紹介。

質問 4



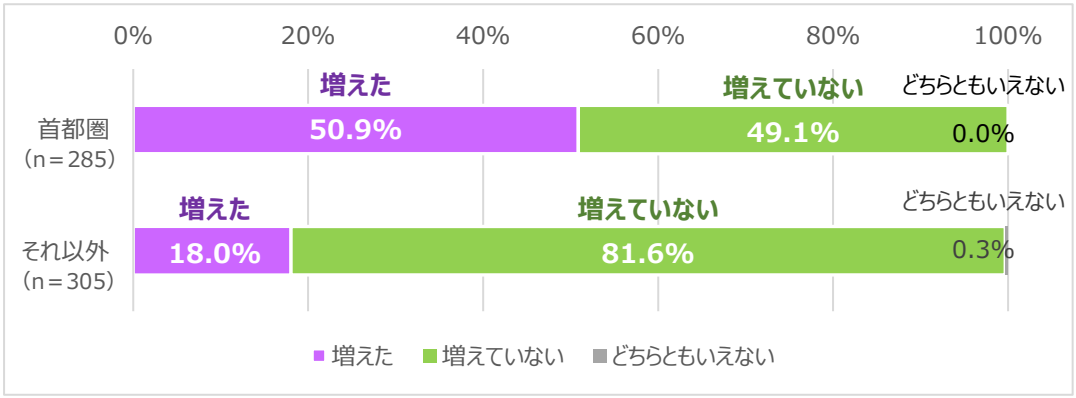
コロナ以前(2020 年 2 月前)とくらべて、経済的な理由(お金にかかわる理由)によって、学校(フリースクールや家庭学習もふくむ)で学んでいることがわからない、むずかしいと感じることは、増えましたか？（単一回答、回答者数=606 人）



約 3 人に 1 人が**「経済的な理由で、学習内容がわからない・むずかしいと感じることが増えた」**と答えています。



※【質問4】の答えを、地域別に見ると･･･（※無回答 16 人以外＝590 人）





子どもの声

下宿

友達にもいるんですけど、下宿から通ってる人たちがいて、**遠くから学校に通ってる人たちの、下宿のお金がすごいかかるみたい**で。

そこで本当に、結構お金かかって、**[コロナの影響で]お昼ごはんも出なくなったりとか。**なので、学校に販売しに来てるところで、やっぱお昼ごはんを買わなきゃなんですけど、それもやっぱり結構お金かかっちゃうんで、その下宿代も不安だと思います。

（岩手県、高校 3 年）

勉強環境／オンライン学習

勉強したいのに、部屋が狭くて机が無いので勉強出来ない。わからないところがあっても塾などのように教われない。(中略)**パソコン、ネット環境が無いのでネットでの勉強も出来ず、学校も授業が早くわかりにくく難しくなって、やる気が更になくなった。**

（神奈川県、中学 2 年）

オンラインとかが、今コロナになってから強くなったじゃないですか、何をするにも。だから、**オンラインができる環境を整備した方がいいのかな**って。友だちの私立の学校は、各家庭に一台とか、**タブレットとかが配布**されて、それで授業の問題が来たりとか、オンライン授業をやったりとかいうのを聞くんですよ。やはりそれは**お金がかかるし、その経済的に大変な時もあるから、そういう機材とかは配布できればいいのかなと思っています。**

（東京都、高校 3 年）

[学校で PC 貸し出しを求めることについて] **経済的な事情について話したくない人たちは確実にいる**と思うし、**話さなくて済むように学校を休んだり、オンライン授業に出なかったりする人も**いるかもしれないです。あるいは、友だちに話して、友だちのおうちでオンライン授業を受けていいか聞いたりとか。

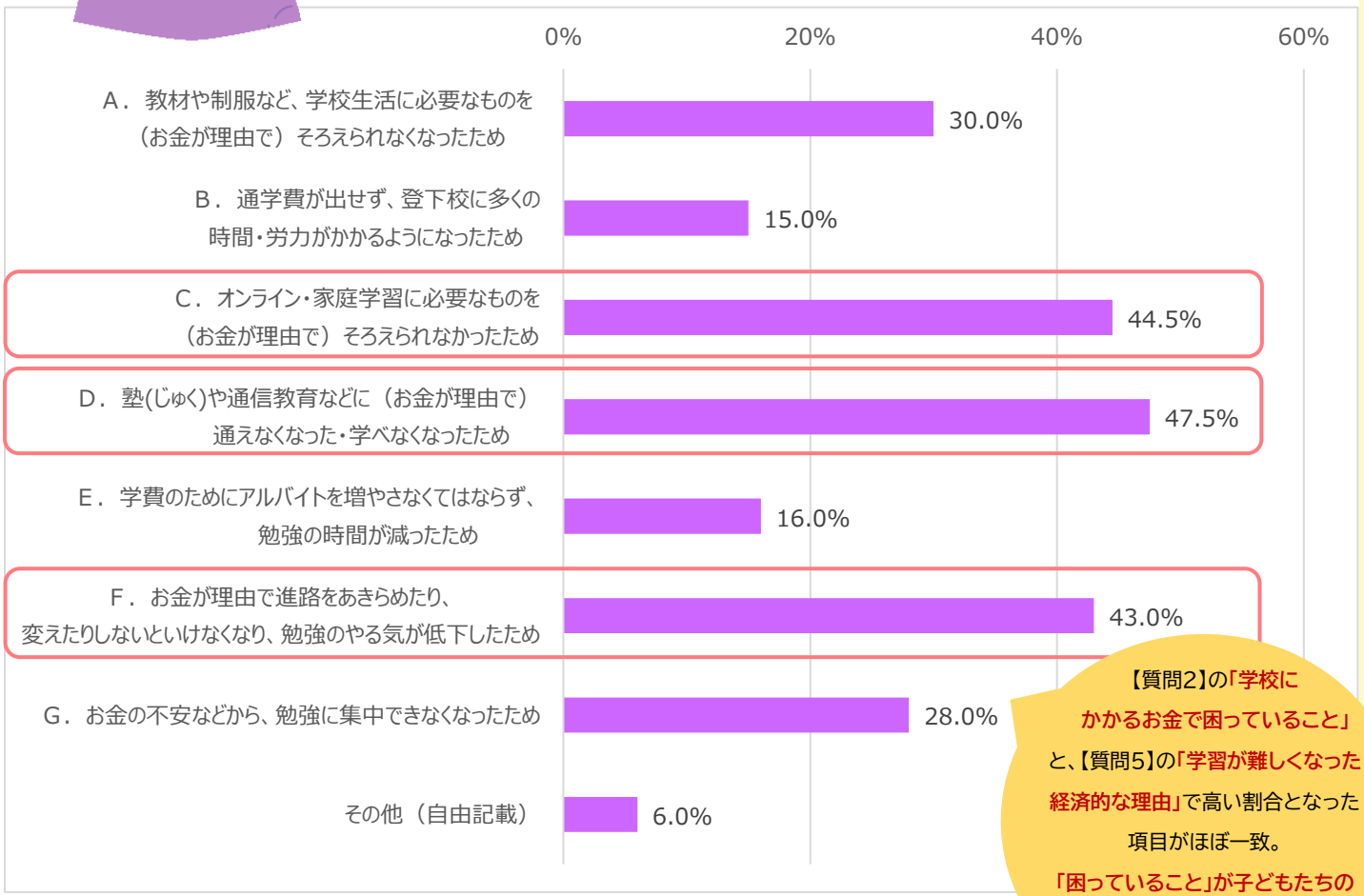
ほとんどの人たちは、携帯でオンライン授業を受けてます。自分もそうです。でも、うん、**お金のことを話すのは恥ずかしいという気持ちがみんなどこかにあると思う。お金が絡むと、むずかしい**ですよね。

（神奈川県、高校 2 年）

質問 5



【質問4】で、「増えた」と答えた人は、どのような経済的な理由（お金にかかわる理由）が関わっていますか？（複数回答、回答者数=200人）



【質問2】の「学校にかかるお金で困っていること」と、【質問5】の「学習が難しくなった経済的な理由」で高い割合となった項目がほぼ一致。
「困っていること」が子どもたちの「学習の理解」にも影響していることがうかがえます。

子どもの声

受験料／大学の費用

大学進学に伴う、塾の授業料、大学の費用を親に負担をかけていて申し訳なく言い出せない。（東京都、高校２年）

大学にかかる費用とかはすんごい高いなと思ったり。国立とかはまだまだですけど、やっぱり私立とか、場所によってはすごい高いな～って思ったり。**受験料**も比にならないな～とか。**何校も掛け持ちしたり、受験する人にとっては大変**なのかなって、思います。（東京都、高校３年）

「大学入試共通テスト」の無償化や、大学受験にかかる費用が少なくなる制度を作って欲しい。大学受験前にかかる費用があまりにも多額すぎる。そもそも「大学入学共通テスト」を受験していないと、受験の資格すらないのは辛い。我が家は、この「大学入学共通テスト」の受験料の捻出も、家計的に厳しかった。（中略）大学入学試験料は、国公立は￥17,000～、私立は￥35,000 くらいかかり、受験料だけで多額に支出が発生する。**そのため、大学進学を希望していたとしても、経済的理由から大学受験を諦めざるを得ない高校生も沢山いたと思う。**

（神奈川県、2021 年３月に高校卒業）

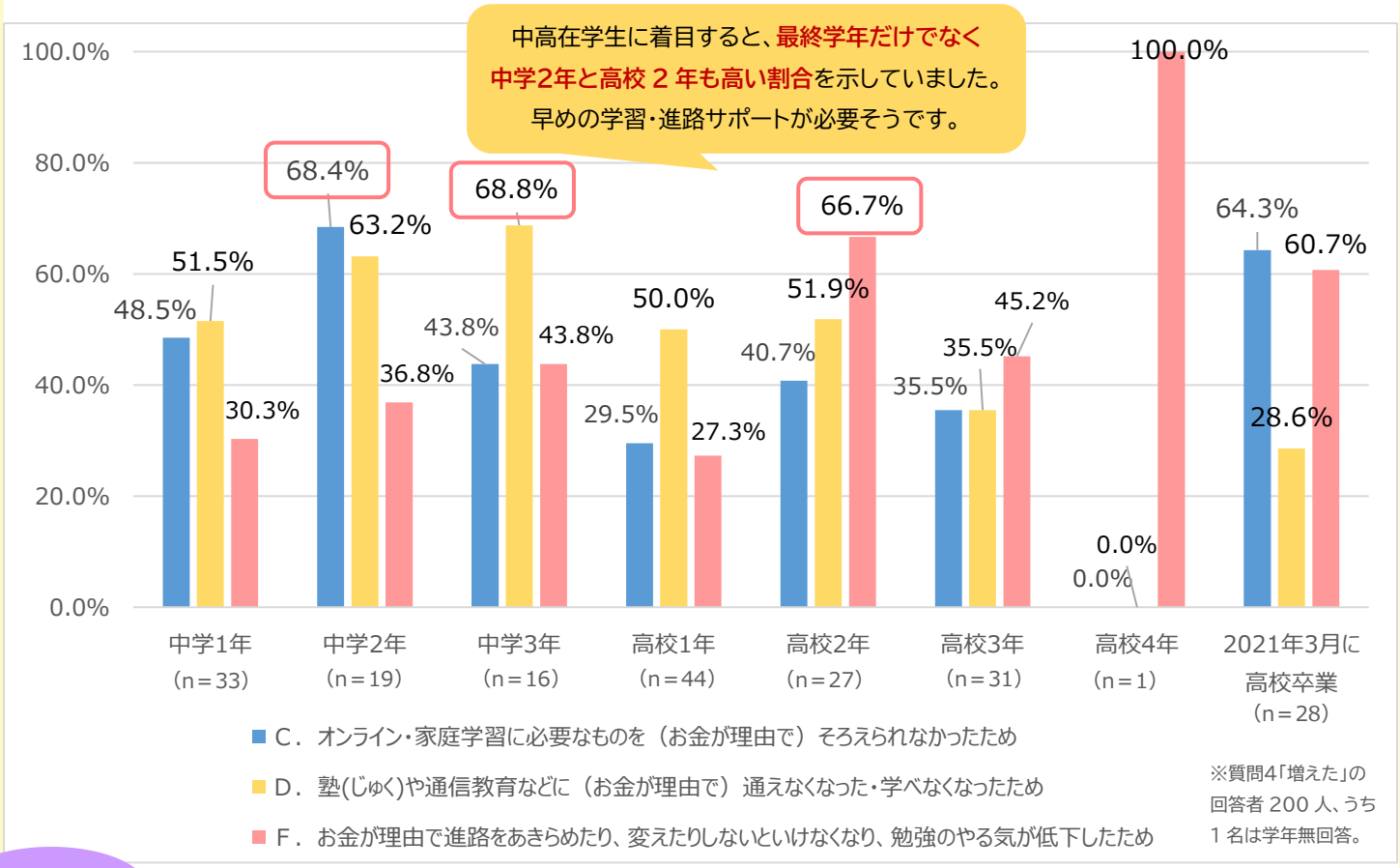
大学にお金がかかり過ぎて、就職にするか、奨学金という名のローンを抱えることになる。（東京都、高校３年）

受験料ってすごい高いって聞きますね。僕が高校受験やったときも、1校は何万って。大学だともっとすると思うんですよ。僕の場合は高校を減らしていたので、2 つしか受けなかったんですけど、やっぱり大学だと…。
周りにも受験する子がいるのでよく聞くんですけど、大学になると何校も受けたりして、いろんな受ける選択肢というかいろんな選考方法があるので、やっぱり **8 とか 9 校とか受けるらしいんですよ。一気に十何万消える。**（東京都、高校３年）

僕も兄も同時に今年、高校受験と大学受験でとてもお金がかかる。2人とも塾には行っていない。母は仕事を頑張っているので、多分普通のシングルマザーの人よりは稼いでくれてるけど、子ども２人を同時に受験させるのは、ほんとに大変だと思う。
年収がすごく低い人にしか支援もないのはなぜか。**小さい子には支援が充実してるのに、お金がかかるうちの家くらいのところの支援がなさすぎると思う。**

（東京都、中学３年）

※【質問5】の答えで、学年別に特徴があった3つの項目を見ると・・・（※回答者数＝199 人）



※質問4「増えた」の回答者 200 人、うち１名は学年無回答。

子どもの声

学校の費用の立て替え・前払い

国や県で授業料の免除制度があってありがたいのですが、先にこちらで学校側に支払い数か月後に戻ってくるパターンだと負担が大きいです。
奨学金にしても一度は先に学校に自己負担になります。大学や専門校は、入学まえから一年分先払いです。すごく負担大です。**自己負担にならない制度があればもっと楽になる**と思います。

（埼玉県、2021 年 3 月に高校卒業）

行きたい学校の入学金や授業料が払えないかも。病気で都立受験できず、私立になった。制服も授業料も高く、それ以外にも高額の費用がかかる。（中略）**授業料を分割で払えるようにしたり、収入によって減額する。**

（東京都、高校２年）

大学進学のための学費は奨学金を利用する予定ですが、**最初の入学金や前期授業料は奨学金を受け取る前に用意しなければならないので、生活を切り詰めるのが大変。**

（東京都、高校 3 年）



情報アクセス／相談先

みんなそうなのかもしれないですけど、**必要な制度を自分から指定して相談にいかないと、その制度があるということも教えてもらえない。**「この制度の相談に来ました」って言って、そうして初めて手続きを進めてもらえる。その人にとって良さそうな支援制度を紹介したりとかは、あまりないように思います。

（神奈川県、高校２年）

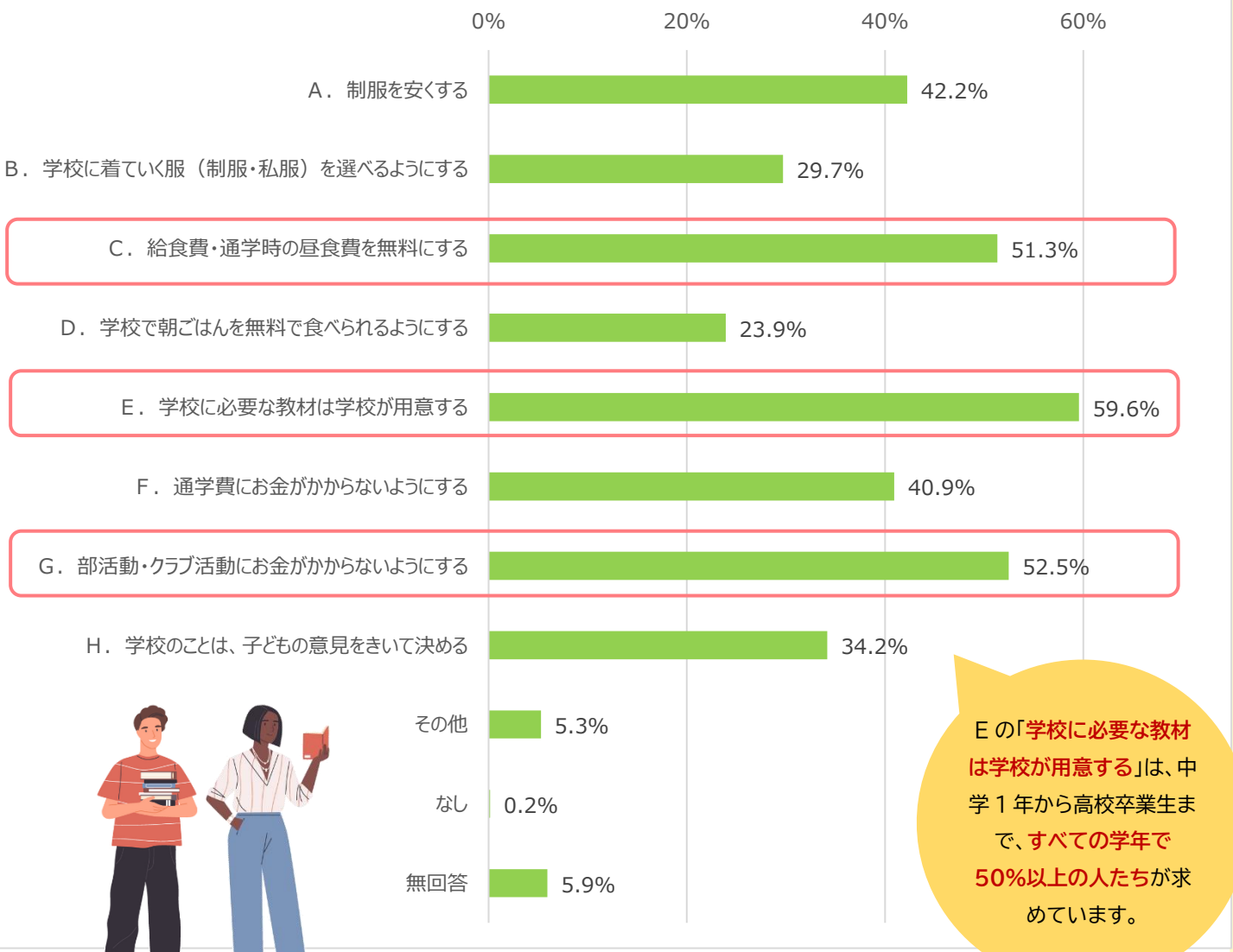
ゴール（進学したい大学、学部）は同じなのに、**受験方法が多様化、複雑化しており、昔のように単に勉強さえ頑張れば報われるということは全くない。**勉強の出来の良し悪しだけでなく、「いかに作戦を練ったか」で合否がわかれた。そのため、**大学合格を勝ち取るために、塾や予備校などのプロのアドバイスが必須なのが現状**だった。経済的に余裕のなかった我が家は、塾や予備校に通えなかったため、全くのひとりで受験に臨まざるをえなかったが、これには限界を痛感させられた。塾や予備校に通っている友達は、効率的に情報収集や作戦を練ることができ、勉強に充てる時間の確保もできていたようだが、私の場合は受験に必要な最低限の情報収集に時間をかなりとられてしまった。自分ひとりでは収集できなかった情報や思いもしない作戦などがあったことも少なからず影響し、浪人になってしまった。このように、**経済格差が学力格差にも繋がっていることは否めない。**

（神奈川県、2021 年 3 月に高校卒業）

質問 6



お金のことやコロナによる経済的な影響（えいきょう）を心配せずに、すべての子どもが学べるようにするには、どうなったらいいと思いますか？ おとなや政府の人たちに、求めたい・言いたいことはありますか？（複数回答、回答者数＝606 人）



E の「**学校に必要な教材は学校が用意する**」は、中学 1 年から高校卒業生まで、**すべての学年で 50%以上の人たち**が求めています。

子どもの声

教育の無償化

公立希望だったが、受験に失敗し私立に行くことになってしまった。**学費がとても高すぎるので補助があっても全然足りない。3 年間通えるかわからない。**金銭面で、途中でやめる可能性もすごい高いので不安で仕方がないです。（中略）
授業料や施設維持費などだけでは無く、それ以外にかかる費用が、とても高く多いので、その分も含め、もっと補助してもらいたい。**高校も、義務教育の枠に入れて欲しい。**

（埼玉県、高校 1 年）

高校生にも義務教育並の支援をしてほしい。高校くらいは卒業しなきゃ就職も困難な世の中なのに、高校は義務教育ではないからと疎外されがちです。（千葉県、高校 1 年）

高校を自分が行きたいところにいけれるようにする。

（岐阜県、中学 3 年）

高校まで政府がお金をはらう。（岩手県、中学 1 年）

大学まで、すべて無償化にする。塾に行かなくても、わかる授業にする。教員の質を上げる。もしくは、学校教育を解体し、塾を自由にえらべるようにする（公費で）。学校の先生は、すべてにおいてあまり親身ではなかったとかんじる。

（東京都、2021 年 3 月に高校卒業）

税金とか少しは、半分ぐらいは子どもたちに使ってもいいんじゃないかなと思う。4 分の 1 だけでもいいと思う。4 分の 1 でも、4 分の 2 でも多分大丈夫だと思う。（神奈川県、中学 1 年）

（A）**高校の教材費って、買ってわかったんですけど無駄に高いんですよ。**それを安くしてほしい。制服もあまりぱっとしないのに、めっちゃ高い。もうちょっと安くしてほしい。
（B）小中のころは義務教育だから、無料でもらってたけど。
（A）**家庭の事情で高校に行けない人たち、奨学金を借りるというよりか、「タダで行かせますよ」のほうがいいかなって。**
（B）（中略）奨学金みたいな制度にするんじゃなくて、［無償で］行かせたほうがいいと思う。
（A）義務教育的な？
（B）義務教育は小・中だけでいいけど。高校だとお金もかかるし、大学だと奨学金とかもあるからお金払うじゃん。大学 1 年ごとに 100 万円かかるって。
（A）たけーよなぁ。
（B）そう、すごい高いんだよね、うちから見ると。だから、借りるんじゃなくて手助けみたいな。**奨学金も手助けかもしれないけど、周りから見るとそれは手助けじゃなくて、借金だなって思う。**

【スタッフ：どこまで国として無償化すべきだと思う？】

（A）高校までは。大学は行きたい人もいれば、行かない人もいるから。
（B）**大学は、行きたい人が行けるといいと思う。専門学校もあるし、大学もあるし、大学院もあるから、「行きたいところへどうぞ」って。**

（神奈川県、A:高校 1 年、B：中学3年）

子どもの声

子どもが意見を伝える／相談すること

自分の意見を自分のものにしない人がいて。なんだろ、言えるんだけど、人の前では言えないっていう人が多くて。自分も、こういう**4 人グループの時は言えるけど、みんなの前ではなんか、勇気が出せないっていうの？　バカにされるんじゃないかって**、自分の意見は、思ったりとか、よくあって。相手は賛成してくれるけど、みんなはどうなの？ってなったときに、反対されるんじゃないかって思って怖くなったりして、やっぱり言えないって感じがあって。

（宮城県、中学 1 年）

［学習環境などについて意見を聴かれる場合］なんか、**学校とかに来て担当の人が来てワークショップとか開いてもらえると、生徒自身としては内容とかに入り込めるというか、伝わりやすいというか、分かりやすいかな**、と思って。
たとえばオンラインで配られるアンケートとか、学校で配布されるプリントのアンケートだけだと、少し気が乗らない…というのも変ですけども。何というんだろ、その回答にあんまり知らないことかがあったら、詳しく書けないかなと思って。人とかが来て説明されて、ワークショップとかした後だと、何か学んだことだし、あと体験できたこととかと答えやすいのかなと思う。

（東京都、高校 3 年）

子どもの声

不登校／浪人

（無償での）不登校者に対してのサポート強化。

（岐阜県、高校 3 年）

大学進学を目指す浪人生にも、何かしらの金銭的支援が欲しい。私は、大学進学を諦めたくないため、浪人することにしたが、**浪人生には奨学金や支援金制度などなく、辛い。**高校生までと、大学生には様々な奨学金や支援制度が用意されているが、浪人生にはない。
大学進学を諦めずに、学びたい子どもが経済的理由から進学を諦めたり、夢を諦めたりしなくても良い制度を作って欲しい。子ども（特に小さい子）と高齢者には、公的制度が増えてきているが、高校卒業と同時に支援制度などが全くなくなるのは、厳しすぎる。

（神奈川県、2021 年 3 月に高校卒業）



［調理］**実習する時、すごい夏場暑くなっちゃって、倒れちゃう人もいるんですけど、本当に、エアコンとかつけて欲しいんですけど、全然なくて。それは誰に言えばいいのかなと思って。**どうすれば良いのかなって…全然わかんなくて。
先生たちに言っても先生たちはどうもできないって言って終わりなので。**ただの文句じゃなくて、本当に困ってるのに、**フンっていう感じであれされると、どうすればいいのかなって。

（岩手県、高校 3 年）

［学校での講演やセミナーについて］話している人が自分と同じような見た目だったり、似たような経験をしている人だと、その人の話をちゃんと聴くかもしれないです。［人前に立つ人たちの中に］**自分のアイデンティティと似ている人がいないから、無関心になる。**（中略）
もし話している人の中に、自分たちも投影されているなと思えたら、響くものがあると思います。自分たちが表されている、ってことが大事。

（神奈川県、高校 2 年）

［政府や国会議員の人に意見を伝えにいくことについて］
うーん、緊張するかもしれないけど、子どももさあ、意見言わないと地球成り立たないじゃん。

（神奈川県、中学 1 年）

国連・子どもの権利条約

第 12 条　意見を聴かれる権利（意見表明権）

1. 締約国は、自己の見解をまとめる力のある子どもに対して、その子どもに影響を与えるすべての事柄について自由に自己の見解を表明する権利を保障する。その際、子どもの見解が、その年齢および成熟に従い、正当に重視される。
2. この目的のため、子どもは、とくに、国内法の手続規則と一致する方法で、自己に影響を与えるあらゆる司法的および行政的手続においても、直接にまたは代理人もしくは適当な団体を通じて聴聞される機会を与えられる。

第 28 条　教育への権利

1. 締約国は、子どもの教育への権利を認め、かつ、漸進的におよび平等な機会に基づいてこの権利を達成するために、とくに次のことをする。
   （1）初等教育を義務的なものとし、かつすべての者に対して無償とすること。
   （2）一般教育および職業教育を含む種々の形態の中等教育の発展を奨励し、すべての子どもが利用可能でありかつアクセスできるようにし、ならびに、無償教育の導入および必要な場合には財政的援助の提供などの適当な措置をとること。
   （3）高等教育を、すべての適当な方法により、能力に基づいてすべての者がアクセスできるものとすること。
   （4）教育上および職業上の情報ならびに指導を、すべての子どもが利用可能でありかつアクセスできるものとすること。
   （5）学校への定期的な出席および中途退学率の減少を奨励するための措置をとること。

このヒアリングや
報告書について、伝えたいこと・
聞きたいことなどがあれば、
セーブ・ザ・チルドレンの
【お問い合わせ先】まで
ご連絡ください。



【ヒアリングの実施、報告書の内容について】

※セーブ・ザ・チルドレンの活動を通じてつながった子ども・若者に対して直接、また協力団体を通じて間接的に、ヒアリングの案内を送付し、任意でアンケートおよびインタビューを実施しました。子どもの参加プロセスを通じて、国連・子どもの権利委員会の一般的意見 12 号にある「意見を聴かれる子どもの権利を実施するための基本的要件」に留意しました：(a) 透明かつ情報が豊かである (b) 任意である (c) 尊重される (d) 子どもたちの生活に関連している (e) 子どもにやさしい (f) インクルーシブである (g) 訓練による支援がある (h) 安全であり、かつリスクに配慮している (i) 説明責任が果たされる。

※インタビューでは、主に3つのテーマに沿って自由に話してもらいました：①コロナの影響もある中での学ぶ環境や学校にかかるおかねのこと　②すべての子どもが安心して学べるように、国や社会、おとなの人たちに伝えたいこと　③子どもの意見表明について。

※「子どもの声」のうち、アンケートの自由記述は、質問3・5・6への回答です。子どもたちの発言を正確に伝えられるよう、話し言葉や多少意味が伝わりにくい部分に関してもそのまま掲載しました。ただし、明らかな誤字・脱字はセーブ・ザ・チルドレンが修正し、一連の記述・会話の中で明確ではあるものの、抜粋すると不明瞭であった部分に関しては[ ]括弧で補いました。

2021 年 10 月発行

Save the Children

セーブ・ザ・チルドレンは、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現された世界を目指して活動しています。日本国内で行っている子どもの貧困問題解決事業では、子どもの権利条約の権利を守る前提となる四原則のひとつである「子どもの意見表明権」に着目し、子どもが意見表明をする機会をつくる活動を実施しています。

【お問い合わせ先】 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン　東京事務所　国内事業部
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-8-4 山田ビル 4 階　https://www.savechildren.or.jp/
TEL: 03-6859-6869　FAX: 03-6859-0069　E-mail: japan.soap@savethechildren.org

※ヒアリング結果はダイジェスト版・やさしい日本語版・多言語版（スペイン語・中国語・英語）もあります。詳しくは、ホームページをご覧ください。